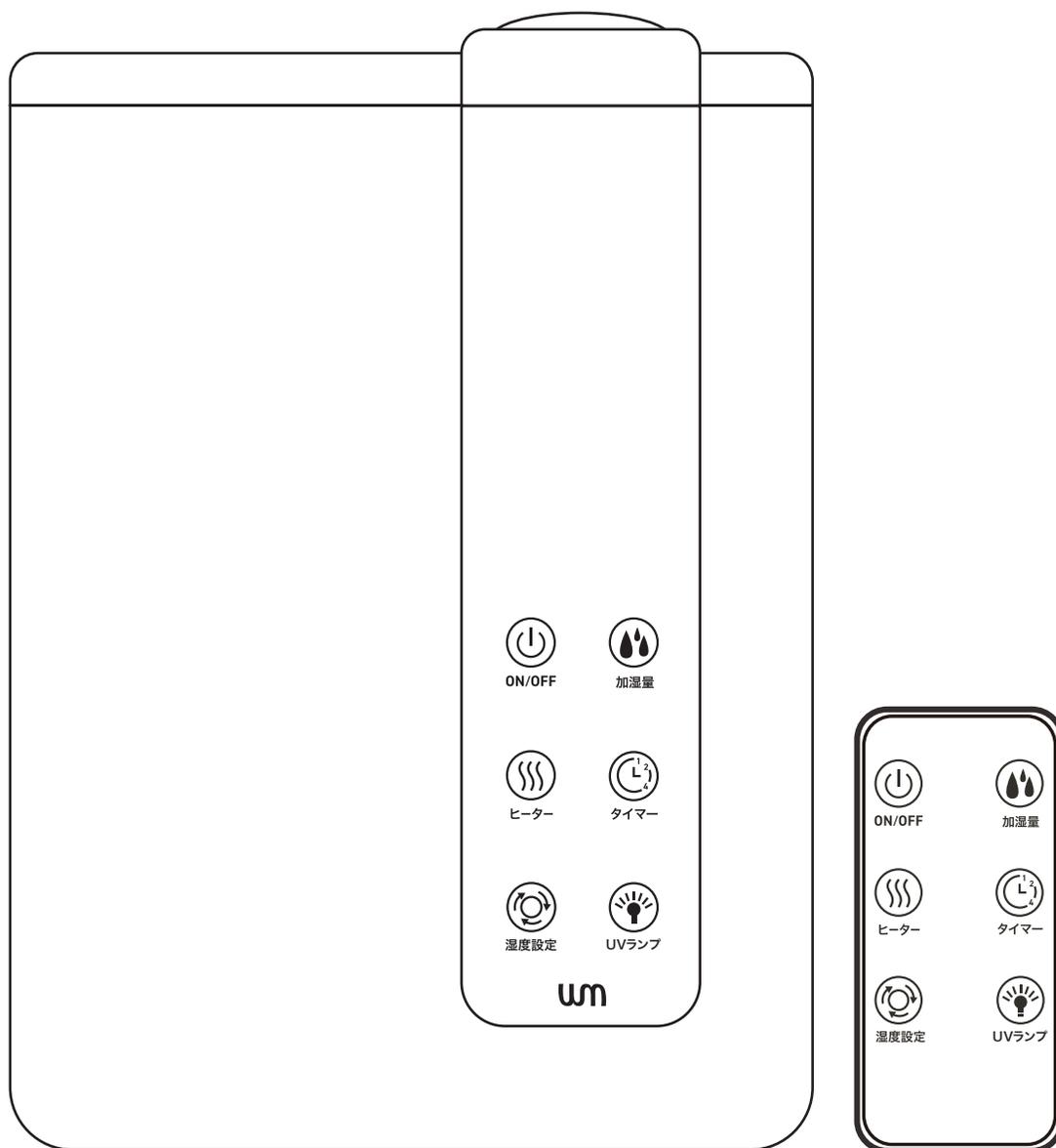




超音波式 × 加熱式

NBD003

ハイブリッド式加湿器 取扱説明書



この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ず取扱説明書をお読みください。
なお取扱説明書は大切に保管してください。

※入荷時期により、予告なく色や仕様が変更することがあります。予めご了承ください。

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



危険

死亡または重傷を負うことがあり、その切迫の度合いが高い危害の程度を示しています。



警告

死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

警告

●修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガや火傷をする恐れがあります。

●濡れた手でコードの抜き差しをしないで下さい。

感電やケガの恐れがあります。

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やケガの恐れがあります。また、ヒーターに触れてやけどをしたり、ショート・感電・火災の原因となります。ヒーターが十分に冷めるまでお手入れをしないでください。

●電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないで下さい。

重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないで下さい。

差し込みが不完全だと、感電・ショート・発火による火災の原因になります。

●電源プラグについたホコリなどは定期的に拭き取って下さい。

電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。感電ショートの原因になります。

●交流100V以外では使用しないで下さい。(日本国内専用)

異常過熱して火災の原因になります。

●幼児に電源プラグをなめさせない。本体に触らせないで下さい。

乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。感電・ショートの原因があります。

●お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用して行わないで下さい。

洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。

●吹出口からの噴霧気は、故意に吸入しない。

健康を害する場合があります。

●異臭や、機器の異常を感じた時は、使用を直ちに中止する。

使用を中止して弊社サービス部までご相談下さい。

●吹出口、超音波振動部、本体のすき間に針金などの金属を入れないで下さい。

感電・ショート・発火の原因になります。

●使用中や、使用後しばらくはヒーターに触れないでください。

やけどの原因になります。特にお子様には触らせないように注意してください。

⚠ 注意 ⚠

●壁や家具、カーテン、天井の近くに置かないで下さい。

シミ・変色・変形の恐れがあります。

●ミストが直接あたる場所に電気製品、パソコン等の精密機械を置かないで下さい。

湿気によって故障や誤動作の原因になります。

●水タンクや水槽に水道水以外は入れないで下さい。

※水道水（飲料用）は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくい。

入れてはいけない水

・浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・汚れた水
・40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。 (石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です）

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しない。

本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。

●使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは必ず、先端のプラグを持ち、コードを痛めないように抜いて下さい。

爆発や火災になる恐れがあります。

●アロマオイルを直接、水槽や水タンクに入れしないで下さい。

オイルの成分がプラスチックを溶解して、水漏れなどの故障の原因になります。

●超音波振動部のお手入れは必ず行って下さい。（週に1回を目安に）

堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。

●タンクや吹出カバーをはずしたまま使用しない。

水が噴き出して、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

●衣類・カーテン・壁などの側で使用しない。壁や窓から必ず1m以上離して使用する。

シミ・変色する原因になります。

●テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離して下さい。

テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。

●お子様のオモチャ（玩具）として使わせない。また遊ばないように監督して下さい。

本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

●長時間、加湿しすぎないように注意して下さい。

結露などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。

●本体を浸したり、丸洗いしない。

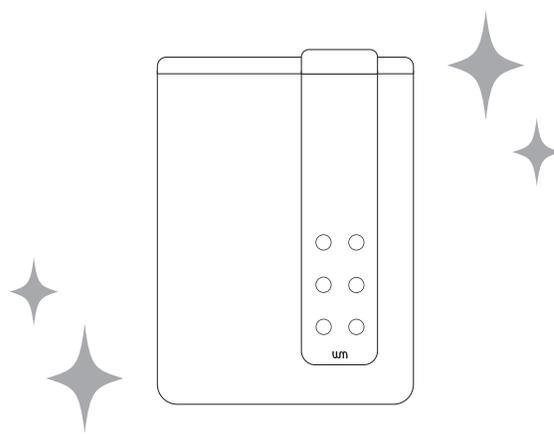
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。

⚠ 注意 ⚠

タンクの水は毎日新しい水道水と入替え、週1・2回はタンク内も清潔にお手入れを行ってください。

お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭がすることがあります。

また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応して健康を害する場合がありますので、お手入れを欠かさないようにしてください。



ご使用になる前の注意事項

● 設置場所のご注意 ●

下記の場所では使用しないで下さい。

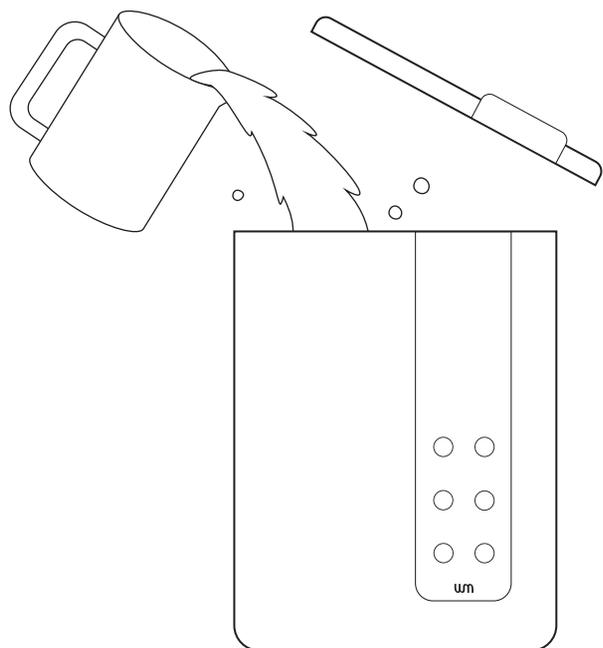
- ・電気製品、PC等の精密機器の近く。 ・家具、壁、カーテン、天井の近く。
- ・磁気の多いところ。 ・エアコンの風が当たる場所など。

- 長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり、材質・塗料によっては変形・変色(シミ等)する場合があります。
- 直射日光の当たるところや、暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところには置かないでください。(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)
※水漏れすることがあります。(これはタンク内の水・空気が温められて起こる現象です)

本製品は超音波振動、もしくは加熱により、水を細かな霧状にして噴霧するハイブリッド式加湿器です。

- ・細かな霧状のミストを放出します。
- ・加湿量を最大にして運転すると、過加湿により水滴が床につく場合があります。加湿量を調節して、お部屋の湿度に合わせた目盛りで運転して下さい。床面のシミ・変色の原因になります。
- ・ヒーターをONにすると、ヒーターによって温められた水が噴霧されます。暖房器具のようにお部屋を暖めるものではありません。ご使用になるお部屋の温度や水の温度によって、水が温まるまでに時間がかかる場合があります。
- ・お手入れを怠ると、水の成分(ミネラル分)が付着することがあります。お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分(白い粉など)が析出します。
- ・ガスコンロ等の炎の色が赤くなる場合があります。水道水の蒸気による炎色反応です。有害な物質によるものではありません。

◇タンクへの水の入れ方◇

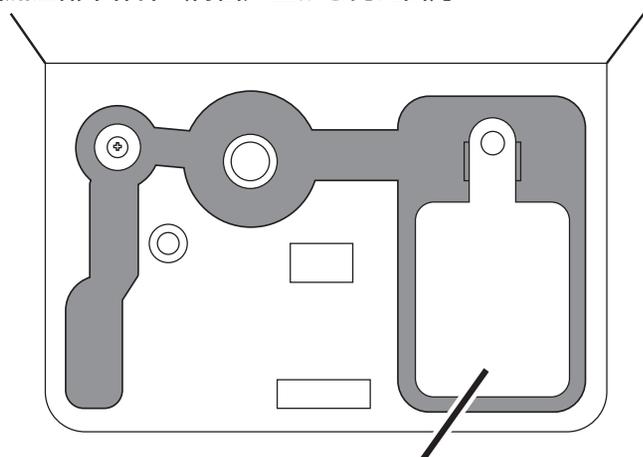


- ①タンクの上にある蓋を外します。
- ②タンクに水を入れます。
水の目安量は8分目を推奨しています。
※あふれるまで入れると正常に稼働しない恐れがあります。

※水の残量が少なくなると音が鳴ります。その時は水を追加してください。
※使い始めはある程度水の量がたまるまで音が鳴ります。

⚠ 注意 ⚠

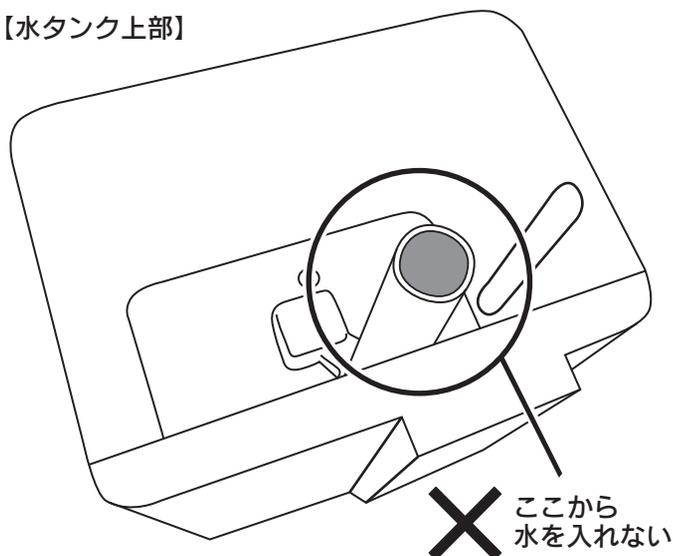
【加湿器本体部（背面／上から見た図）】



下に入っているスポンジを取り外す

※初回ご使用時は保護用クッションスポンジを取り外してから使用してください。

【水タンク上部】

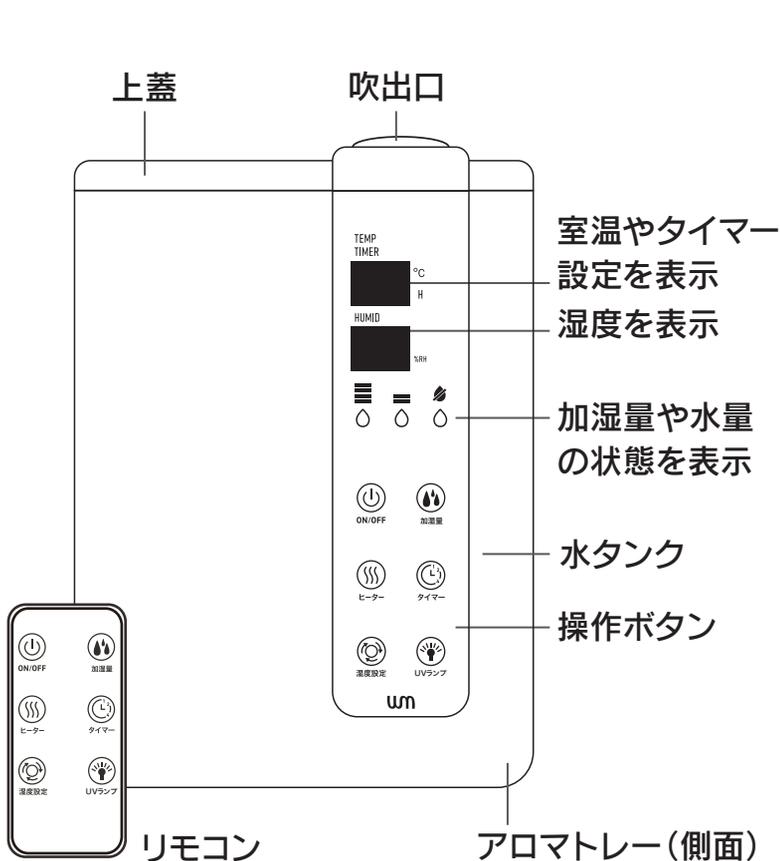


※水タンク上部の吹出口から水を入れないでください。

◇アロマトレイについて◇

本体下部にアロマトレイがあります。
スポンジに市販のアロマオイルを数滴染み込ませてご使用ください。

◇操作パネルについて◇



ON/OFF

電源のON/OFFを切り替えます。



加湿量

加湿量(ミスト量)を3段階で設定できます。



ヒーター

ヒーターのON/OFFを切り替えます。



タイマー

タイマーを1時間単位で12時間後まで設定できます。



湿度設定

湿度量を5%単位で95%まで設定できます。設定した湿度量に達すると加湿を停止します。



UVランプ

1回押し:UVランプが点灯します。
※2分後自動消灯
長押し:操作パネルを消灯します。

◇しばらく使用しない場合◇

- しばらく使用しない時は、必ず本体と水タンクに残った水を捨てるようにしてください。
- 清潔に保つため、週に1~2回はお手入れを行ってください。
定期的にお手入れをすることで、超音波振動部と本体内部に鉱物成分が溜るのを防ぐことができます。
水が入ったまま長期間放置すると、雑菌の繁殖が活発になる可能性があります。

◇ご使用の際に気になること◇

水漏れについて

- ご使用環境の条件によって、まれに水漏れが起こる場合があります。
※水温が0~6℃(厳冬時に注意) ※暖房器具の近くで使用する場合
- 水タンクを床に落としたり、衝撃を与えたりすると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こします。取り扱いには十分に注意してください。

超音波振動部 水槽の汚れについて

本製品を使い続けていると、超音波振動部に汚れや白い粉が溜ります。これは水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分など結晶として現れるものです。もともと水に含まれる成分であるため、人体に影響はありません。加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行いましょう。

白い粉について

水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分など結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にもものを置くのを避け、付着した場合はこまめに拭き取りましよう。

残留水について

加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。超音波振動部・水槽・本体内部に残った水は毎日捨ててください。変色や悪臭の原因となる場合があります。

◇お手入れについて◇

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因となります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を必ず元通り正しい位置に取り付けてください。

お手入れをする際は必ず本体の運転をOFFにし、電源コードのプラグを抜いてください。

ヒーターが十分に冷めてからお手入れをしてください。

タンクのお手入れ

週に1回を目安に行ってください。
※タンクに水を入れ、十分にすすぎ洗いをしてください。

超音波振動部やヒーター部分のお手入れ

週に2回を目安に行ってください。
※よく絞ったフキンなどで汚れを拭き取ってください。
※カルキ分などの白い粉なども水を浸した布などでふき取って下さい。

▼故障かな？とおもったら▼

使用方法を間違えたり、誤った使い方をすると次のような症状が起こります。
下記の表でご確認ください。

症 状	原 因	処 置・確 認
電源がつかない 霧が出ない	電源プラグがしっかり差し込まれていない。	電源プラグを正しく差し込む。
	タンクに水がない。	タンクに水がないと運転しません。 給水してください。
噴霧が少ない	超音波振動部が汚れている。	お手入れを行ってください。
超音波振動部に異物が溜る	お使いになっている水道水などに含まれる塩素・石灰・カルキ等の鉱物(含有物)成分です。	加湿性能に影響します。 こまめに、お手入れを行ってください。

製品仕様

品 名	ハイブリッド式加湿器	定格周波数	50/60Hz
容 量	4.8L	定格消費電力	25w (ヒーター ON:80W)
定格電圧	100V	運 転 音	35dB 未満